

現代GP

# 地域密着型教育の成果と

# 今後の展開

文部科学省 平成17年度採択現代的教育ニーズ取組支援プログラム  
2007年度奈良女子大学生生活環境学部現代GPシンポジウム



## 地域の変革を促す 女性人材育成プログラム

### 基調講演

「地域とともにある大学像をもとめて」

13:40~14:40

大阪人間科学大学人間科学部環境・建築デザイン学科教授

片寄 俊秀氏

### 奈良女子大学生生活環境学部現代GP取組報告

- ・現代GP3年間の取組
- ・24時間テレビスタッフ体験講座
- ・安全・安心のまちづくり実践講座
- ・正倉院展と奈良のまちに学ぶ
- ・奈良漬プロジェクト
- ・パネル展示：Mhouse project gokan、きたまち地蔵盆調査ほか

14:50~16:00

### パネルディスカッション

「地域密着型教育の成果と今後の展開」

16:00~16:50

パネリスト：片寄 俊秀氏 (大阪人間科学大学人間科学部教授)  
 新堂 順規氏 (三条通ショッピングモール専務理事)  
 畠山 晴衣氏 ((株)サロンまき代表取締役社長)  
 林 啓文氏 (NPO 法人さんが俣座理事・奈良市市民生活部長)  
 コーディネーター：中山 徹 (奈良女子大学生生活環境学部准教授)

2008年  
1月12日(土)

13:30~17:00

場所：奈良女子大学  
記念館2階講堂  
(重要文化財)

主催：奈良女子大学  
生活環境学部現代GP

参加無料

Nara Women's University

## 開催趣旨

平成17年度から生活環境学部現代GPでは、奈良市の「商店街」、「ならまち」、「きたまち」をフィールドに、商店街の活性化、女性起業家から学ぶ、歴史的な生活・町家から学ぶなど6つのテーマに取り組み、今年最終年度を迎えます。

基調講演では、三田市や尼崎市の商店街に拠点を設け、実践的な教育・研究活動を実施してこられた事例をご紹介いただくほか、現代GP懇談会委員としてこれまで本プログラムの推進にあたってご協力いただいていた地域の方々と交えて、これまでの成果を振り返り、今後の大学・学生と地域の関わり方、地域密着型教育の展開のあり方について考えます。

## 講師プロフィール



片寄俊秀 (かたよせとしひで)

大阪人間科学大学人間科学部環境・建築デザイン学科教授

1938年生。奈良女子大学附属幼・小・中・高校、京都大学工学部建築学科卒業。同大学院修了後、大阪府技師として千里ニュータウン開発事業等に従事。長崎総合科学大学教授、関西学院大学総合政策学部教授を経て、現職に至る。まちづくりプランナー、環境芸術家、工学博士、技術士。社団法人奈良まちづくりセンター理事、国土問題研究会副理事長、NPOほんまちラボまちづくり道場・道場主。著書『商店街は学びのキャンパス』（2002年 関西学院大学出版会）、『まちづくり道場へようこそ』（2006年 学芸出版社）、ほか多数。

## 参加申込について

当日参加も可能ですが、資料等準備の都合上、事前にお申込みいただければ幸いです。参加ご希望の方は、申込書フォームにご記入の上、下記問合せ先までFAXをお送りいただくか、E-mailに下記の事項をお書きの上お申込み下さい。

また、シンポジウム終了後、学生会館1階食堂にて懇親会を行います。どうぞお気軽にご参加下さい。(会費：一般3000円 学生500円)

お名前：-----

ご所属：-----

ご住所：-----

電話番号：-----

E-mail：-----

懇親会：  参加 ・  不参加 (○印をつけて下さい)

※個人情報、本学の責任において管理し、今後関連講座等のご案内を送る際に利用させていただくことがあります。あらかじめご了承下さい。

## お問い合わせ・申込み先

奈良女子大学生生活環境学部現代GP推進室

〒630-8506 奈良市北魚屋西町

TEL/FAX：0742-20-3991 E-mail：gp-gendai@cc.nara-wu.ac.jp

HP：http://www.nara-wu.ac.jp/gp/

